

若年性特発性関節炎の治療のため当院に入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた臨床研究に対するご協力をお願い

研究・実務責任者 所属 リウマチ科 職名 科長
氏名 中岸 保夫
連絡先電話番号 078-945-7300

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、中岸までご連絡をお願いします。

1 対象となる方

西暦 2010 年 1 月 1 日より 2018 年 12 月 31 日までの間に、リウマチ科にて若年性特発性関節炎の治療のため通院し、生物学的製剤の治療を受けた方。

2 研究課題名

若年性特発性関節炎患者におけるバイオフィリー寛解 2 年以上を達成するための必要条件の探索-後方視的多施設共同研究-

3 研究実施機関

【診療科・部門名】

兵庫県立こども病院	リウマチ科
鹿児島大学病院 小児診療センター	小児科
大阪医科大学大学院医学研究科	小児科
岡山大学大学院	小児科
金沢大学大学院医薬保健研究域医学系	小児科
長崎大学病院	小児科
広島大学大学院医歯薬保健学研究科	小児科学
宮城県立こども病院	総合診療科
山口大学大学院医学系研究科医学専攻	小児科学
横浜市立大学附属病院	小児科
JCHO 札幌北辰病院	小児科

4 本研究の意義、目的、方法

生物学的製剤を中止した若年性特発性関節炎の患者さんの中で、中止後も2年間再燃せずに寛解を維持できる患者さんの特徴を明らかにします。

診療録情報をもとにした多施設共同での後ろ向き観察研究です。当院で得られた情報は鹿児島大学病院小児診療センター小児科で収集され、解析されます。

5 協力をお願いする内容

性別、年齢、病歴、治療歴、検査データ(血液検査、画像検査)

得られた情報は鹿児島大学病院小児診療センター小児科 医員 久保田知洋が責任を持って管理します。

6 本研究の実施期間

西暦 2018年10月5日～ 2021年3月31日(予定)

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、患者番号のみです。その他の個人情報(住所、電話番号など)は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ(匿名化データ)として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報(連結情報)は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切開示いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

リウマチ科 科長 中岸 保夫 連絡先電話番号 078-945-7300 (平日9:00-17:00)

以上